

初夏の秋吉台カルスト 野の花 walk 20012.5.26.



5月26日の午後 庭の草抜きも所用も予定よりすんで フリーになった午後、野草に包まれた美祢湖の周回路の道脇にピンクのアザミや白い花がきれいに咲いているのを見たこともあって、「秋吉台の中の散策路 アザミやほかの初夏の野の花がきれいに咲いているはず。秋吉台の中の散策路の地形もゆっくり眺めたい」と急に思い立って 家内と二人秋吉台カルストの散策路を展望台から若竹山・剣山までぶらぶら野の花を眺めながら歩きました。

緑の草原に咲く紅色のアザミが美しく、バラ系の白い花や名前の知らない野の花にいくつも出会えました。

また、石灰石がこんなに沢山顔を出しているのも記憶がなく、緑の草原に映えて 重なるように山の斜面に 漏斗状の形をした窪地（ドリーネ）が沢山見られたのにも驚き。

野の花や花の蜜を吸いに来た昆虫にカメラを向けたり、ドリーネの中を覗き込んだり、草原の丘に座り込んで、秋吉台の地形を楽しんだりしながら 若竹山から北に見える剣山まで登って往復 約2時間 戻ってきました。

秋吉台の自然や地形の散策には初夏が一番と。

この初夏秋吉台の自然と野の花を写真アルバムにまとめました。



山腹に漏斗型のドリーネがいくつもみえる 秋吉台の中の散策路で 2012. 6. 26.



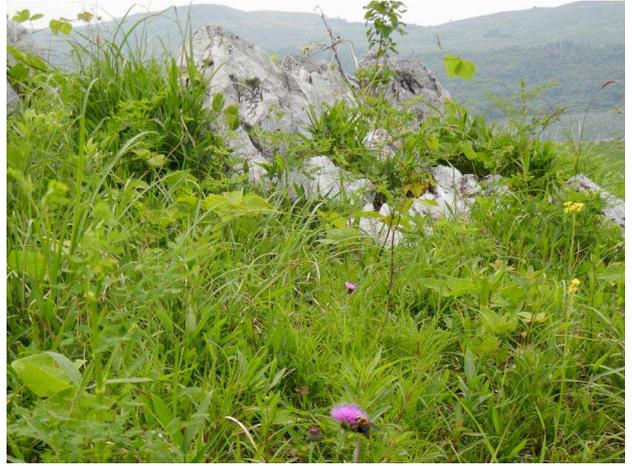


展望台から若竹山を経て剣山のルート 2012. 5. 26. 上段左奥 剣山 下段中央 若竹山



展望台正面より北側 右手奥をカルスト道路が走る 2012. 5. 26.











検山の頂上から今まで見たことのない秋吉台北西側の景色 2012.5.26.



誰もいない検山の頂上で自然シャッターをやってみました 2012.5.26.







カルストロードを走るのも久しぶり 博物館で秋吉台の野の花の本が新たに
出ていると教えてもらって、トロン温泉へ行って カルストの北側から山裾の田
園地帯を眺めながら美東太田の道の駅へ
久しぶりの初夏のカルストの散策路 私のイメージとはずいぶん違っていて
本当に新鮮な楽しいwalkでした。



初夏の野の花がいっぱい 秋吉カルストWalk【おわり】
2012.5.26.



秋吉台のストロマトライト
Stromatolite

この石灰岩はストロマトライトとよばれる岩石です。表面の波を打ったような縞模様はシアノバクテリア(ラン藻類)の死骸と泥粒が交互に重なって層になったものです。最古のストロマトライトは27億年前に地球上に誕生し、光合成をおこない酸素を発生させたと考えられています。うち生きているストロマトライトをオーストラリア西部などでみることができます。

Stromatolites accrete through the trapping and binding of sediment and/or by mineral precipitation that is influenced or caused by microbes at the sediment-water interface.

産地: 住友大阪セメント秋吉鉱山 Shuho Mine, Sumitomo Osaka Cement Co., Ltd.
時代: 石炭紀 Carboniferous

秋吉台博物館前の広場で 地球に大量の酸素を発生させたシアノバクテリアが堆積した縞状の石灰岩「ストロマトライト」を見ました

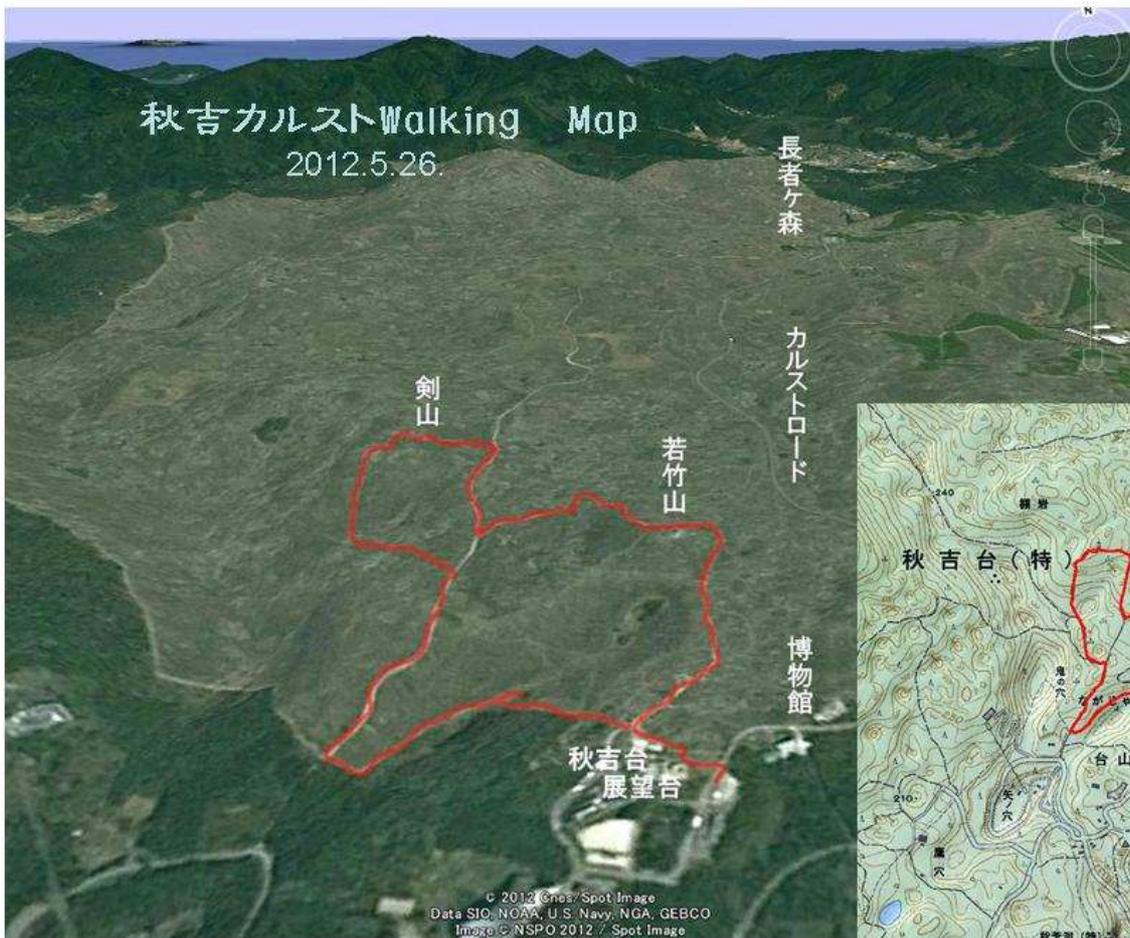
「鉄の惑星 地球」 光合成を行うシアノバクテリアが大量の酸素を発生し、海中の鉄イオンを酸化し、縞状の鉄鉱床を形成した。

そのシアノバクテリアの死骸がこの縞状の石灰石となって堆積し、今日の前にある。

話は本で読んで知っていましたが、やっと「鉄の惑星 地球」が頭の中に入りました。

このシアノバクテリアのシステムが現在も海中のプランクトンに引き継がれ、

「海と生命と鉄」が連動し、地球環境「気候」にも大きな影響を与え続けているという。



秋吉カルストWalking Map

2012.5.26.

長者ヶ森

カルストロード

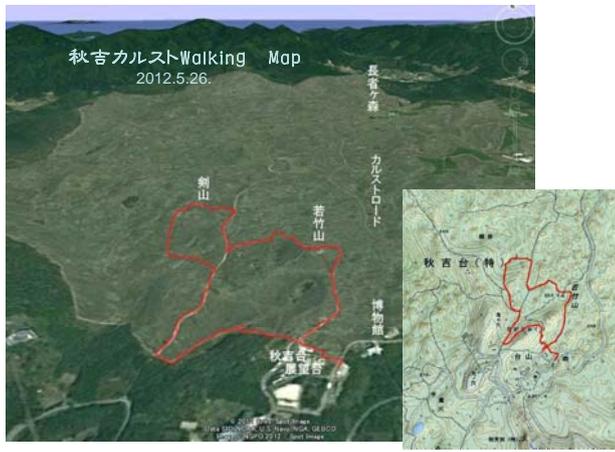
博物館

剣山

若竹山

秋吉台
展望台

© 2012 Gnes/ Spot Image
Data SIC, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Image © NSPO 2012 / Spot Image



初夏の野の花がいっぱい
秋吉カルストWalk
2012.5.26.



初夏の秋吉台 2012.5.26.

アザミなど秋吉台 初夏の野草を見たくて 久しぶりにカルスト台地の散策路を若竹山から剣山まで、ぶらぶら散策路を歩きました。
緑の原の中に咲く紅色のアザミが美しく、石灰石がこんなに沢山見られたのにも驚きました。
また、数多くのカルスト地形「ドリーネ」がくっきりと多数眺められたのも記憶になく、秋吉台の眺望は今が一番美しい時と。



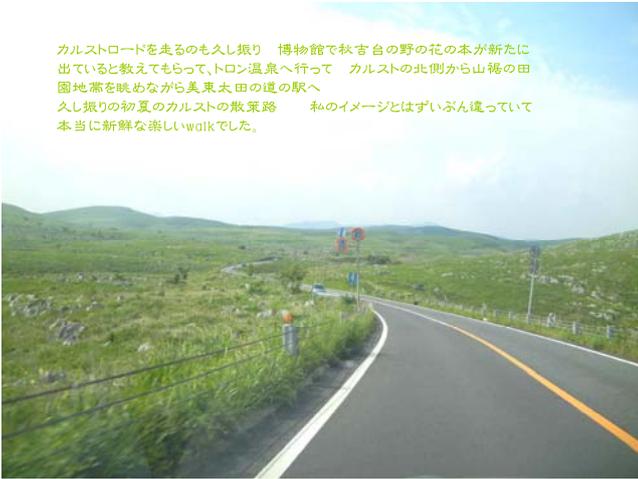








カルストロードを走るのも久しぶり 博物館で秋吉台の野の花の本が新たに
出ていると教えてもらって、トロン温泉へ行って カルストの北側から山裾の田
園地帯を眺めながら美東太田の道の駅へ
久しぶりの初夏のカルストの散策路 私のイメージとはずいぶん違っていて
本当に新鮮な楽しいwalkでした。



初夏の野の花がいっぱい 秋吉カルストWalk 【おわり】
2012.5.26.

秋吉台のストロマトライト Stromatolite

この石炭層は、マイクロバイタリトと呼ばれる新行です。古くは海を覆ったような環境はシアノバクテリアの活動の結果として形成されたと考えられています。現在の山の中
でも、この石炭層は、高山上に露出し、見ることが出来ます。秋吉台博物館で詳しく見て
いただけます。見ているのは、マイクロバイタリトを形成するシアノバクテリアの化石です。

Stromatolite occurs through the trapping and binding of sediment under the influence of mineral precipitation that is influenced or caused by microbes at the sediment-water interface.

産地 任次式新セメント秋吉館山 (Shaku Mine, Senjyoseki Onaka Cement Co., Ltd.)
時代 石炭紀 Carboniferous

秋吉台博物館前の広場で、地球に大量の酸素を発生させたシアノバクテリアが堆積した縞状の石灰岩「ストロマトライト」を見ました。

「鉄の惑星 地球」光合成を行うシアノバクテリアが大量の酸素を発生し、海中の鉄イオンを酸化し、縞状の鉄鉱床を形成した。

そのシアノバクテリアの死骸がこの縞状の石灰石となって堆積し、今日の前にある。

話本で読んで知っていましたが、地球「鉄の惑星 地球」が頭の中に入りました。

このシアノバクテリアのシステムが現在も海中のプランクトンに引き継がれ、「海と生命と鉄」が連鎖し、地球環境「気候」にも大きな影響を与えているという。

